



4年 大曲支援学校せんぼく校との交流 ～人とのかわりで大切なことは～

17日(木)、4年生は大曲支援学校せんぼく校を訪れ、異校種間交流を行いました。校種の違う学校や友達のことをお互いに理解し認め合うことをねらい、10日には、せんぼく校の先生が訪れて事前学習もしました。

玄関で温かい歓迎を受けた子どもたちは、お互いに自己紹介をした後、学校の中を案内してもらいました。西明寺小学校と似ているところや違うところを興味深く見ていました。また高等部のお兄さんお姉さんもいて、真剣に勉強している姿や、制作した樺細工や鎌足和紙を見て感心していました。

最後は「せんぼく校クエスト」と題して、グループで校内を回り、みんながそろった同じポーズで写真を撮ったり、隠されている文字を探し、その文字を組み合わせて言葉をつくったりしました。できた言葉は「またあおうね」でした。短い時間でしたが、すぐに仲良しになったせんぼく校の皆さんを、秋には西明寺小学校に招いて交流します。

『えがお さいこう』のために全校で心がけてがんばっている『やさしい心』と『強い心』。互いを認め合う社会、つまり共生社会の実現のためにこの、『やさしい心』はとても大切です。身に付けてきたこの心を存分に発揮して、笑顔で交流する4年生の姿に感激しました。秋の交流会での4年生のがんばりが楽しみです。



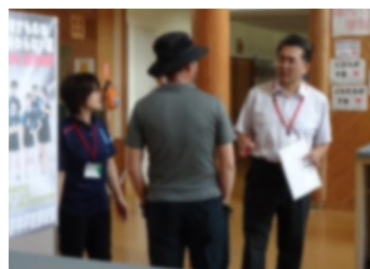
防犯教室（不審者対応避難訓練） ～大切な命を守るためには～

18日(金)は、仙北警察署から3名の方を迎え、防犯教室(不審者対応避難訓練)を行いました。

まずは、本校の中村さんが不審者役となり、職員の対応や子どもたちの避難の様子を見てもらいました。1年生にはいない子どもの名前を言いながら「〇〇ちゃんに忘れ物を届けるから教室へ行かせろ」と迫るところを、興奮させないように、時間をかけながら職員室から校長室へと誘導しました。その間、1・2年生は、不審者対応の特別な放送の合図で、2階へ1次避難し、その後に全校が体育館に避難しました。右手をポケットにいれたままの(ナイフなどを持っているかもしれない)不審者に、緊張しながらも冷静に対処することができました。子どもたちの避難の仕方とても立派でした。警察の方からも様々な助言をいただきました。私たち職員も大変勉強になりました。

その後は交流ホールで、「いかのおすし」の合い言葉や助けを呼ぶ方法、防犯ブザーの使い方、また一人で留守番をしているときに気を付けることや、闇バイトにかかわっての個人情報の扱い方の注意点など、たくさん教えていただきました。「自分の命を自分で守ること」や、集団で生活しているのですから「みんなの命をみんなで守る」ために大事にしたいことなど、防犯意識を高めることができました。

防犯教室とは直接関係ありませんが、警察の方から「こんなにしっかり話を聞いてくれる子どもたち、声を出したり感想を話したりしてくれる子どもたちはなかなかいません。西明寺小学校の子どもたちは、本当にいい子どもたちですね」と褒めていただきました。とてもうれしい気持ちになりました。



くいっこたちの活躍紹介 がんばった！おめでとう！

○大館ハチ公カップ卓球大会 7月20日
カブの部 女子 準優勝 3年 N.Yさん

○秋田市ジュニア選手権大会（ソフトテニス） 7月20日
男子小学4年生以下の部 第3位 4年 I.Eさん ※他の学校の人とのペアで